## 院内がん登録における5年相対生存率

- 集計対象と計算方法 : 国立がん研究センターの示している方法に沿って作成とした
- 対象: 院内がん登録2011年・2012年・2013年・2014年診断症例「予後情報付腫瘍データ」

観	察	期	間	観察開始時点から観察終了までの期間 (年、月、日) 死亡の場合には死亡までの期間、1日以上の有効な日数であること
診	断	時 年	齢	0 ~ 99歳
性			別	男・女
最予	終 生 後 調	字 確 認 査 結	日 果	5年後の状態 (生存・死亡)
症	例	X	分	<ul><li>① 自施設診断・自施設初回治療開始</li><li>② 他施設診断・自施設初回治療開始</li><li>※ 診断のみ・他施設治療後・再発症例・剖検発見等は除外</li></ul>
原	発	部	位	悪性新生物〈腫瘍〉-5大がん(胃・大腸・肝・肺・乳房)
組	織	診 断	名	癌腫とする ※ 造血器腫瘍・悪性リンパ腫・上皮内癌・組織型不明癌は除外
	集計用	ステージ		2011年 -UICC TNM第6版準拠 2012年・2013年-UICC TNM第7版準拠 2014年 -UICC TNM第7版準拠(肝がんと肺がんは部位別からがん種別に変更)
UIC	CC TNM 総	:合ステー	- ジ	術後病理学的ステージを基本とし、病理学的治療がない場合は治療前ステージ を使用〈Ⅰ期・Ⅲ期・Ⅲ期・Ⅳ期〉※0期・不明は除外

○ 計算方法 : 統計ソフト「KapWin」を使用し、Kaplan - Meier法を用いた実測生存率、国立がん研究センターがん情報サービスから得られる全国一律のコホート生存率表(2020年版)を用い Ederer I 法の計算方法で相対生存率の算出とした

生存率には「実測生存率」と「相対生存率」があり、実測生存率は死亡原因は考慮せず、全ての死亡を計算に含めた生存率をいいます。従ってがん以外の死因による死亡も含まれます。

がんによる生命損失を見るためには、がん以外の死因による影響を補正して集計する必要があります。

相対生存率は生存率を計算する対象者と同じ特性(性、年齢、暦年、地域など)を持つ一般集団の期待生存率より 算出した期待生存率で実測生存率を割ることにより、その影響を補正する方法です。

なお、解析された生存率の推定値は対象症例、死亡者数等の件数に依存しており、一般的に対象症例が少なくなると、 推定された生存率の信頼性は低くなる傾向があります。

相対生存率 = 実測生存率 ÷ 期待生存率

#### ◆ 2014年診断症例の5大がんにおける5年相対生存率

(UICC TNM第7版準拠)

がん登録件数:885件 5年予後判明数:863件 予後判明率:97.5%

病期 原発部位		I期		Ⅱ期		Ⅲ期		IV期		全体		
胃	が	6	100%	80件	91%	13件	70%	-	5%	23件	81%	125件
大	腸がが	h	88%	34件	83%	16件	76%	22件	26%	18件	72%	90件
肝がん	肝 細 胞	癌	44%	21件	18%	-	0%	-	0%	1	33%	33件
HT N.VO	肝内胆管	产癌	100%	1	100%	1	0%	0件	0%	1	31%	-
肺がん	小細胞 胼	† 癌	0%	1	0%	0件	0%	0件	0%	1	0%	-
۷۰٬۵۰۱۱۱۱	非小細胞別	肺 癌	41%	12件	0%	-	15%	-	21%	1	18%	42件
乳	が、	<b>ل</b>	99%	24件	100%	24件	85%	-	0%	0件	99%	57件

<sup>※</sup>集計値が0を除く10未満の場合(-)で表示しています

### ◆ 2013年診断症例の5大がんにおける5年相対生存率

(UICC TNM第7版準拠)

がん登録件数:937件 5年予後判明数:927件 予後判明率:98.9%

病 期 原発部位			I期		Ⅱ期		Ⅲ期		IV期		全体	
胃	が	٨	93%	85件	78%	11件	60%	1	4%	27件	72%	132件
大	腸が	ہ	87%	33件	89%	20件	78%	29件	19%	19件	72%	101件
肝	が	ہ	65%	15件	36%	1	34%	-	0%	1	49%	27件
肺	が	Ь	77%	13件	33%	-	0%	-	0%	34件	19%	59件
乳	が	Ь	98%	35件	88%	23件	82%	10件	0%	_	91%	70件

<sup>※</sup>集計値が0を除く10未満の場合(-)で表示しています

#### ◆ 2012年診断症例の5大がんにおける5年相対生存率

(UICC TNM第7版準拠)

がん登録件数:817件 5年予後判明数:796件 予後判明率:97.4%

病期 原発部位		I期		Ⅱ期		Ⅲ期		IV期		全体		
胃	が	h	99%	64件	74%	1	41%	1	4%	26件	70%	105件
大	腸が	٨	86%	24件	89%	24件	94%	16件	39%	24件	76%	88件
肝	が	ہ	76%	13件	81%	-	18%	-	0%	1	57%	30件
肺	が	ہ	92%	13件	100%	-	26%	-	4%	28件	36%	52件
乳	が	ん	97%	32件	83%	13件	74%	-	50%	-	90%	53件

# ◆ 2011年診断症例の5大がんにおける5年相対生存率

(UICC TNM第6版準拠)

がん登録件数:796件 5年予後判明数:782件 予後判明率:98.2%

病期 原発部位		I期		Ⅱ期		Ⅲ期		IV期		全体		
胃	が	٨	97%	68件	100%	ı	64%	-	18%	28件	76%	107件
大	腸が	٨	92%	25件	81%	27件	91%	18件	43%	13件	81%	83件
肝	が	ہ	47%	15件	32%	-	0%	-	0%	1	35%	27件
肺	が	ہ	60%	12件	24%	-	26%	-	0%	13件	28%	34件
乳	が	Ь	88%	27件	100%	16件	74%	-	0%	ı	90%	49件

※集計値が0を除く10未満の場合(-)で表示しています